

授業概要

資源の保護・保全、自然との共生、循環型地域社会の実現など、「環境」問題が地球規模での優先課題となっています。環境と観光は密接な関係にあり、地球温暖化、ごみ、食料問題など幅広く学びます。授業では観光ビジネスと自然環境保護・保全の在り方を、いろいろな例を見ながら考え持続可能（サステイナブル）な観光について講義します。

授業計画

第 1 回	授業オリエンテーション・エコツーリズムとは（授業の進め方と学び方）
第 2 回	事例研究 知床とエコツーリズム
第 3 回	エコツーリズム推進の意義・利点
第 4 回	マスツーリズムからニューツーリズムまで
第 5 回	国際的自然保護制度、ラムサール条約
第 6 回	ナショナル・トラスト活動
第 7 回	サステイナブル・ツーリズム（持続可能な観光）の在り方
第 8 回	海外事例研究 世界一グリーンな都市の実現
第 9 回	企業と環境問題（世界的大企業の環境保全への取り組み）
第 10 回	観光産業の環境問題への取り組み
第 11 回	自然観光資源の保護・保全
第 12 回	自然保護の仕組みと活動（世界自然遺産、世界ジオパークなどの取り組み）
第 13 回	オーバー・ツーリズム・海外の事例（ベネツィア、バルセロナなど）
第 14 回	オーバー・ツーリズム・日本の対応と最新事情
第 15 回	まとめ 持続可能な観光
第 16 回	筆記試験またはレポート

到達目標

- ・自然資源の保護・保全と持続可能な観光の在り方が理解でき、自分に何ができるかを考えるようになる。
- ・地球規模の環境問題に興味を持ち、日常からゴミ、食糧、水、脱炭素社会など身近な環境問題を意識し行動できるようにする。
- ・エコツーリズムが観光業にとって今後の大きなテーマの一つであることを理解できるようになる。

履修上の注意

テレビや新聞、Web サイトなどの情報を、日頃から身近なものも含め環境問題に興味を持つこと、考えることが必要です。授業の順番は変わることがあります。自然保護のリアルな現状理解のため映像を使用することもあります

予習・復習

予習・復習は授業内で適宜指示します。

評価方法

定期試験またはレポート（80%）授業態度（20%）を総合的に判断し評価します。

テキスト

使用しません。必要に応じて授業資料を配布します。